

企業と大学で活かすデータの力

現場と学問の

交差点で考える

4

データを戦略的に活用できるかどうか、企業の競争力や地域の活力を左右する時代が到来しています。

新潟県立大学では、こうした時代の要請に応える

ため、2025年4月に国際経済学部「データサイエンス経済コース」を新設しました。本コースは、PBL

(Project-Based Learning・課題解決型学習)を核と

し、企業・行政との実践的な連携を重視しています。

本セミナーは、県内企業・自治体との新たな接点づくりを通じて、データ活用と人材育成をともに考

え、進めていくためのきっかけを提供します。大学の

研究知見や学生の力を、地域の実践につなげるため

のヒントを共有し、気軽に相談できるネットワーク

の形成を目指す場とします。

Data Science and Economics Project-Based Learning

定員30名

セミナー参加無料

Program 講演 01 AI利活用はデータ利活用 ～組織でAIを使いこなすための考え方～

●新潟県立大学地域連携推進センター特任教授 中村 仁也

Program 講演 02 データサイエンスの実践 ケース・スタディ

●新潟県企業による事例紹介

2026

3 / 11

wed

セミナー／18:00～19:30

会場開催／Sea Point NIIGATA×MOYORé(新潟駅CoCoLo南館1F)

<https://seapoint.info/coworking-rental-space/>

対 象

新潟県内の企業、行政、金融機関等において、データ利活用の推進に携わる方、または今後の活用を検討し課題意識をお持ちの方
(経営層・企画部門・現場担当者を含む)

お申し込み

参加希望の方は、申込フォームから3月9日(月)までに
お申し込みください。

申込フォーム

<https://forms.gle/aYqJMJQzxcgPZtfaLA>

申し込みフォーム
はこちら▼



※なお、会場参加は先着順とし、定員に達した場合は締め切らせていただきます。

お問い合わせ先



新潟県立大学

University of NIIGATA PREFECTURE

新潟県立大学国際経済学部 佐藤仁志研究室

〒950-8680 新潟市東区海老ヶ瀬471

Email hsato@unii.ac.jp

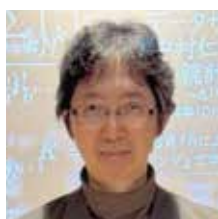
TEL 025-368-8377

現場と学問の交差点で考える4

Program 01 AI利活用はデータ利活用
～組織でAIを使いこなすための考え方～

ChatGPTなどの生成AIは個人利用では広く普及していますが、組織での活用は必ずしも進んでいません。その理由はAIそのものではなく、組織としてAIを扱う際に必要となる「データ」にあります。

このセミナーでは、AI利活用をデータ利活用の延長として捉え、組織でAIを使いこなすための考え方を、データエンジニアリングの視点から整理します。



講師：新潟県立大学地域連携推進センター特任教授
中村 仁也

東京大学大学院数理科学研究科博士課程修了、博士（数理科学）。銀行系シンクタンクを経て独立し、その後約20年に渡ってデータ分析及びデータ利活用に関するコンサルティングに従事、2024年より新潟県立大学地域連携推進センター客員教授、2025年より同特任教授。

Program 02 データサイエンスの実践
ケース・スタディ

データ利活用の壁をどう乗り越え、運用につなげているのか。新潟の企業の実践例を教材に、「実務の中で、どんなデータを、どのように使っているか」を考えます。「知る」段階から「使う」段階へ。他社の取り組みを自組織の状況に照らして考え、データ活用を実務につなげるための視点やヒントを得るケーススタディです。

下記ウェブページにアクセスし、参加フォームに必要事項をご記入してお申し込みください。右の二次元コードからアクセス可能です。

参加申込期限 3月9日（月）

申込フォーム

<https://forms.gle/aYqJMJQzxcgPZtfaLA>

※ご入力いただいた個人情報は、本セミナーの運営と今後のセミナーのご案内のみに利用し、その他の目的で利用することはありません。

セミナー参加無料 定員30名（先着順）



新潟県立大学国際経済学部 佐藤仁志研究室 TEL.025-368-8377

〒950-8680 新潟市東区海老ヶ瀬471 Email hsato@unii.ac.jp